

キッズパートナー

保育園の自己評価

(評価基準) 1. はい 2. いいえ (どちらかの数字を記入してください)

※保育士の自己評価をまとめ、全体で話し合いを実施、自園全体の自己評価をしてください。

	自己評価の観点	評価
第1章 総則 教育の基本		
1・教育・保育の基本		
1	保育指針を読み、その内容を理解していますか。	1
2	保育指針の新旧を比較して読んだことがあり、その違いを説明できますか。	2
3	乳幼児期の教育及び保育は、子どもの最善の利益を考慮して進めることを理解していますか。	1
4	子ども一人一人が生命の保持が図られ、安定した情緒の下で、自己を十分に発揮する体験が出来るように、心がけていますか。	1
5	子どもの主体的な活動を促し一人一人が意欲をもって遊べるような援助を心がけています。	1
6	子ども一人一人の特性や発達過程に応じ、発達の課題に即した援助を行うように努めていますか。	1
7	保護者と共に、子どもを心身ともに健やかに育むよう、努めていますか。	1
2・保育の配慮		
8	1日の生活の連続性やリズムの多様性に配慮して、保育を展開していますか。	1
9	登園時の子どもの健康観察を行っていますか。	1
10	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけていますか。	1
11	子ども一人一人に、わかりやすい温かな言葉で、穏やかに話しかけていますか。	1
12	「早くしましょう」など、せかす言葉を出来るだけ使わないで一人一人に合わせた対応を心がけていますか。	1
13	「ダメ」「いけません」など、制止する言葉を不必要に用いないようにしていますか。	1
14	「まって」「あとで」などと言わず、なるべくその場で対応するようにしていますか。	1
15	「できない」「やって」「いや」などと言ってくる時その都度気持ちを受け止めていますか。	1
16	登園時、子どもの状況に応じて、抱いたり、優しく声をかけたりしていますか。	1
17	登園時、泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ってしまう事がないようにしていますか。	1
3・全体的な計画・指導計画作成と評価		
18	全体的な計画は、園の方針や目標、子どもの発達過程を踏まえ、保育の内容が組織的・計画的に構成され、園全体を通して総合的に展開されるように作成されていますか。	1
19	全体的な計画は、子どもの家庭の状況、地域の実態、保育時間などを考慮し、子どもの育ちに関する長期的な見通しをもって作成していますか。	1
20	指導計画は「全体的な計画」などに基づいて作成していますか。	1

自己評価の観点		
45	小学校の教師と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりに子どもの姿を共有するなど、就学前の教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図っていますか。(担当職員)	
6・子どもの発達		
46	子どもの発達の特性や発達過程を理解し、発達の連続性に配慮して保育をしていますか。	/
47	発達過程は、同年齢の均一的な発達の基準ではなく、一人一人の子どもの発達として捉えていますか。	/
48	子どもの人権や一人一人の個人差を尊重して保育をしていますか。	/
49	子どもが興味や関心を示し、主体的に関わる環境を用意していますか。	/
50	子どもが、興味や関心を持ったものに対して自分から関わろうとしている姿を認めたり、励ましたりしていますか。	/
51	心身の発達の個人差を理解するために、一人一人の生理的、身体的な諸条件や生育環境の違いを把握していますか。	/
52	保育士が、子ども同士の関係の基盤となるように、一人一人の子どもと信頼関係を構築していますか。	/
53	発達の気になる子どもや障害のある子どもに対しても、子ども自身の力を十分に認め、適切な援助及び環境構成を行っていますか。	/
54	園の生活になじみにくい子どもに対しても、一人一人に応じた適切な援助及び環境構成を行っていますか。	/
第2章 「ねらい」及び「内容」		
1. 乳児保育に関わるねらい及び内容		
(1) 身体的に発達に関する視点 「健やかに伸び伸びと育つ」※乳児保育担当者、又過去に担当していた方はお答えください。 それ以外の方も、興味・関心があればお答えください。		
55	温かい触れ合いの中で、心と体の発達を促すように努めていますか。	/
56	子どもが自ら体を動かそうとする意欲が育つようにしていますか。	/
57	一人一人の発育に応じて、這う・立つ・歩く等、体を動かす楽しさを十分に経験できるようにしていますか。	/
58	授乳は個人差やその子どもの欲しがる時を尊重していますか。	/
59	抱いて目を合わせたり微笑みかけたりしながら、ゆったりと授乳していますか。	/
60	離乳食は、一人一人の育ちやその日の体調に合うように工夫していますか。	/
61	一人一人の子どもが生活リズムに合った睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか。	/
62	優しい言葉をかけて、おむつを替えた心地よさ、清潔感を伝えるようにしていますか。	/
(2) 社会的に発達に関する視点 「身近な人と気持ちが通じ合う」		
63	一人一人の状態に応じて、スキンシップをとったり、子どもの甘えなどの依存欲求を満たすようにしていますか。	/
64	発声・喃語等にゆったりとやさしく応えていますか。	/
65	ゆっくりとやさしく話かけるなど、積極的に言葉のやり取りを楽しむことができるようにしていますか。	/
66	一人一人の子どもに、いつでもやさしく対応し保育者などと一緒にいることを喜ぶような声かけをするように努力していますか。	/

	自己評価の観点	
87	玩具・遊具・絵本などに興味を持ち、それらを使った遊びを楽しめるような環境を用意していますか。	/
88	身の回りの物に触れる中で、形・色・大きさ・量などの物の性質や仕組みに気付くようにしていますか。	/
89	様々なものに関わるなかで、発見を楽しんだり、考えたりすることの出来るように援助していますか。	/
90	身近な生き物との関りを通して生命の尊さに対する気付きを促すような関りをしていますか。	/
91	地域の生活に興味や関心を持つように、話をしたり散歩に行ったりしていますか。	/
(4) 言葉		
92	自分で言葉を使おうとしたときに、応答的な関わりをしたり、話しかけたり、間違っても、ありのまま受け止めたりしていますか。	/
93	「おはよう」などの心のコもった日常の挨拶をしていますか。	/
94	保育者などを仲立ちとして、生活や遊びのなかで友達とのやり取りを楽しめるようにしていますか。	/
95	片言から2語文、ごっこ遊びでのやり取りなどが出来る程度と言葉の習得が進む時期であることを理解し、その時期にあった援助が来ていますか。	/
96	絵本や物語などは、子どもの発達や興味・関心に即したものを提供していますか。	/
97	ごっこ遊びなど楽しい雰囲気の中で、言葉のやり取りが出来るように子ども同士の仲立ちを行っていますか。	/
(5) 表現		
98	歌や簡単な手遊びに慣れ親しみ口ずさんだり、歌に合わせて楽しみ体を動かすことができるようにしていますか。	/
99	水・砂・土・紙・粘土など、様々な素材に触れることができるよう環境をいつも整えていますか。	/
100	生活の中で様々な音・形・色・手触り・動き・味・香り等に気付いたり、感じたりできるような環境構成になっていますか。	/
101	音楽・リズムやそれに合わせた体の動きを表現できる場を作っていますか。	/
102	受容的な関わりの中で、子どもが自信をもって表現できるように、保育の環境を整えていますか。	/
103	子どもがイメージや感性を豊かにする経験ができるよう工夫していますか。	/
104	自分の力でやり遂げる充実感などに気付けるよう適切に援助していますか。	/
3・保育の実施に関わる配慮事項 (乳児・1歳以上3歳未満) ※現在、乳児・1歳以上3歳未満児の保育を担当 又は過去に担当していた方は答えて下さい。それ以外の方も興味・関心があればお答えください。		
105	「授乳・離乳の支援ガイド」を読んだことはありますか。	2
106	食事は子供が機嫌良く、眠くならずに食べられるように工夫していますか。	/
107	子どもが寝るときには仰向けに寝かせ、呼吸確認をきちんと実施していますか。	/
108	一人一人の子どもが、眠い時に眠ることができる場所を用意していますか。	/
109	一人一人のオムツを交換する度に、手洗いを徹底していますか。	/
110	進級などで保育者が代わる場合は、子どもが不安にならないように、職員間で情報を共有していますか。	/

自己評価の観点		
136	園生活の中で、自然や身近な事象に関心を持つことができるように環境を工夫していますか。	
137	身近な動植物を飼育・栽培する中で、それらをかわいがったりする体験を大切にしていますか。	
138	数量や図形などに関心を持つように、生活の中で数を数えたり形を意識したりするなど工夫して保育していますか。	
139	文字に関心を持つよう環境を工夫したり、それらを遊びのなかに取り入れ、保育を進めていますか。	
140	身の回りにある簡単な標識や文字に関心を持ち、その意味や役割が分かるよう配慮していますか。	
141	絵本や玩具などを用いて、様々な国の文化に触れる機会を提供していますか。	
142	地域で働く人達に、子どもたちが会える機会を作ったりしていますか。	
(4) 保育内容 「言葉」		
143	子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけをするように心がけていますか。	
144	子どもが見たり、聞いたり、感じたり、考えたりなどしたことを自分なりに言葉で表現しようとするように援助していますか。	
145	子どもがわからない事を探ねたりできるように、ゆったりと子どもの言葉を聞き応答するようにしていますか。	
146	友達と話し合いにより問題を解決できるように、見守ったり、助言したりするなどの援助をしていますか。	
147	子どもが「ありがとう」「ごめんなさい」など自分の気持ちを相手に伝える言葉をつかえるように心がけていますか。	
148	子ども自ら挨拶しようとする場や雰囲気を作っていますか。	
149	子どもの発達過程や興味、関心に合わせた、絵本や紙芝居を選定していますか。	
150	「貸して」「いいよ」など、生活の中で必要な言葉を知らせ、それを理解して使う事ができるように配慮していますか。	
151	紙芝居や絵本の読み聞かせのときには、保育士自身も楽しんでいきますか。	
152	絵本や物語に親しんだり、言葉遊びをすることを通して、言葉が豊かになるようにしていますか。	
153	生活や遊びのなかで、簡単な文字や記号を使って伝えあえる楽しさを味わう事ができるよう、心がけていますか。	
(5) 保育内容 「表現」		
154	様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりして楽しむことができるようにしていますか。	
155	感じた事や考えた事を、自由に描いたり、つくったりできる機会を設けていますか。	
156	感じた事や考えた事を、音や動きで表現できるよう保育の中で工夫をしていますか。	
157	子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみをもち楽しめるようにしていますか。	
158	描いたり、つくったりすることを楽しみ、それらを飾ったり、遊びに使ったりできるように保育の配慮をしていますか。	
159	子どもが生活のなかで様々な表現を楽しむことができるようにしていますか。	
160	一人一人の子どもの表現の過程を大切に、自己表現を楽しめるようにしていますか。	
161	色々な素材に触れ、親しみ、イメージを豊かに持てるよう、配慮していますか。	
162	つくったり、表現したものを、お互いに見せ合ったりする機会をつくっていますか。	

自己評価の観点		
189	火事・地震以外の災害を想定した避難訓練をしていますか。	/
190	避難訓練を振り返り、うまくいった点や反省点を話し合い、次の訓練に生かしていますか。	/
<b>第4章 子育て支援</b>		
<b>1・園児の保護者に対する子育て支援</b>		
191	送迎の際に、保護者と言葉を交わしたり、コドモンの連絡の中で情報の共有をしたりしていますか。	/
192	保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるように心がけていますか。	/
193	保護者からの相談内容などを、自分一人の問題にしないで園全体で共有し受け止めるようにしていますか。	/
194	子育てについて保護者からの相談に応じ、共通理解を得るために懇談会や個別面談などの機会を設けていますか。	/
195	保護者の考えや提案を積極的に聞き、適切と思うものについては保育に取り組むようにしていますか。	/
<b>2・地域における子育て支援</b>		
196	地域の家庭を対象とする相談や遊び場の提供など、子育て支援のための取り組みを理解していますか。	/
197	一人一人の子どもについて、虐待を見抜くことができるように配慮していますか。	/
198	子どもの医療や保健に関する問題について、連絡・相談する外部の関係機関などを知っていますか。	/
199	虐待が疑われる保護者と子どもに対する適切な対応を、理解していますか。	/
200	虐待の疑いがあると情報を得たとき、児童相談所などに照会・通告を行う園の体制を理解していますか。	/
<b>第5章 職員の資質向上</b>		
201	園の保育理念や基本方針・保育目標を、正しく述べることができますか。	/
202	子どもの最善の利益を考慮した保育をすすめるために園内外の研修に参加していますか。	/
203	自らの判断で、園の内外における研修などに積極的に参加していますか。	2
204	自己評価等で課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽していますか。	/
205	保育指針に園の自己評価が努力義務として義務付けられていることを知っていますか。	/
206	園の保育内容などについて自己評価の結果を、公表するように努めなければならない事を知っていますか。	/
207	研修の他に保育の専門書などを読むなどして、保育に関わる様々な知識を習得したり技能の向上に努めていますか。	/
208	自分の保育について、園長などから感想や意見、アドバイスを感情的にならずに受け止めるようにしていますか。	/
<b>園独自の取り組みについて ※各園の必要な文章を記入してください。(2つ以上)</b>		
209	クラス間での連携をスムーズに行えるように、職員とのコミュニケーションや情報共有を密に行っていますか。	/
210	お互いに業務や保育内容について丁寧に伝えるとともに、相談しやすい雰囲気づくりをしていますか。	/
211	子どもの興味・関心に合わせてさまざまな活動を考え、発達に沿って様々な遊びを考えて取り入れていますか。	/

	園全体評価	園長 松江 信子
で高く評価できる点 今年度の評価点(保育や自己資質等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長を全職員で共有し、園全体として子ども一人一人を理解し、それぞれの育ちに合わせて、満足して過ごせるように一人一人を大切にしたい保育ができた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防の為、いつもに増して衛生面の配慮ができ、清潔に過ごせた。</li> </ul>	
で努力を要する点 今年度の課題点(保育や自己資質等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所保育指針を理解し保育計画に反映しきれなかった。</li> <li>・計画的に業務を行う等、見通しを持った行動に不足があった。</li> <li>・職員間の情報共有や連携に不足が見られる面もあったので更なる努力が必要となる。</li> <li>・地域交流や行事が感染予防の観点から縮小や中止となりコロナ渦での催し方の課題が残った。</li> </ul>	
で次年度に改善すべき点 次年度の改善点(保育や自己資質等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が保育指針を理解し保育計画に反映できるようにしていく。</li> <li>・感染対策を行い、コロナ渦に対応した方法で行事を開催する。</li> <li>・子どもの為の環境が整うように、全体でより良い環境について学び、アイデアを出し合って環境を作り上げていく。</li> <li>・業務を計画的に進められるように、役割分担や情報交換の機会を多く持ち、全員の意欲的に自ら行動できるチームワークを整えていく。</li> </ul>	